



第21回(令和5年度)

全日本ゼネラルチャンピオン賞

ダイヤモンドマーク賞

及川 茂鳩舎(東京中連盟・新日本連合会)

及川 茂鳩舎(新日本)のプロフィール

- ・レース歴: 64年
- ・鳩舎規模: 種鳩 8坪100羽
選手鳩 8坪120羽
- ・主力系統: 若大将系、及川シャンテリー系、コンピューター系
- ・代表翔歴: 日本AP賞23羽、日本優秀鳩舎賞9回、KBDB会長賞全国優勝2回、200K~1000K各総合優勝
- ・23年春レースのスタート羽数: 81羽
- ・選定方法
Rg・地区N・GP・桜花賞
—データ(一族の成績)と
コンディション(目・羽毛の艶・動作)

マークというのは、選鳩眼を試すゲームのような印象が強いものの、実際は自鳩舎参加羽数、鳩舎位置といった鳩レース特有のハンディキャップが可能な限り排除され、実力面が大きく反映される崇高なシステムだ。ゆえに鳩レースの本場であるベルギーの最高賞・ゼネラルチャンピオンは、このマークによって授賞が決定つけられる。このシステムを踏襲し設立された「全日本ゼネラルチャンピオン賞」を受賞者した者は「ナショナルCH」という評価が正しい！ ゆえに協会最高賞である「日本優秀鳩舎賞」と双璧をなすタイトルであり、頂点にあたるダイヤモンドマーク賞は「もう一つの日本」ということだ。21回目となる令和5年度は、ハイレベルな賞レースが展開され、トップは及川 茂鳩舎新日本が獲得。全日本ゼネラルチャンピオン賞、ダイヤモンドマーク賞でも歴代最多の受賞を誇る、絶対王者の強さを示した。



獲得ポイント

10pt

合計入賞率: 0.68364

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	①22MM00325	RC	♂	704羽	16位	0.02273
	②22MM00382	B	♀	704羽	106位	0.15057
	③22MM00375	BC	♀	704羽	6位	0.00852
地区N	④22MM00375	BC	♀	457羽	13位	0.02845
	⑤22MM00325	RC	♂	457羽	23位	0.05033
	⑥22MM00009	B	♂	457羽	12位	0.02626
GP	⑦22MM00371	BC	♀	290羽	48位	0.16552
	⑧22MM00350	BC	♂	290羽	52位	0.17931
桜花賞	⑨22MM00375	BC	♀	154羽	3位	0.01948
	⑩22MM00358	BCW	♀	154羽	5位	0.03247

マーク賞は及川 茂鳩舎(新日本)に決定——!

※赤字は協会主催のAPタイトル鳩

- ①東京中連盟Rg704羽中総合16位
- ⑤東京中連盟地区N457羽中総合23位

“レッドパーフェクト若大将号”
22MM00325 R C ♂ 及川 茂鳩舎作翔
 *22年秋AP賞連盟1位

- **“コピーパーフェクト若大将号”**
 21MM00002 BC 及川茂作翔
 22年シルバーエクスレントビジョン認定 中距離AP賞連盟1位
 “プラチナ若大将号”×“リアル若大将号”
- **“カレンシャンテリー”** 22MM00007 S 及川茂作翔
 22年シルバーエクスレントビジョン認定
- “シャンテリーデカプリオ”
 15MM03058 S 及川作翔 16年地区N600K総合優勝
- **“ワインシャンテリー号”** 13MM00015 B 及川作翔
 14年KBDB会長賞全国優勝
 地区N600K、桜花賞1000K各総合優勝

- ②東京中連盟Rg704羽中総合106位

“レーサータイプ若大将号”
22MM00382 B ♀ 及川 茂鳩舎作翔
 *23年春300K総合優勝

- 19MM00953 BC 及川茂作
 全兄弟/“コピーパーフェクト若大将号”他
- “プラチナ若大将号” 10QL17721 B 未永恵一作
 12年ニュー宮城連盟稚内800K総合14位
- “リアル若大将号”
 15MM03051 BC 及川作翔 16年GP800K連盟2位
- 19MM00910 BC 及川茂作翔 20年地区N総合99位他
- “リベンジシャンテリー若大将号”
 16OK14686 BC 阿部正志作 八幡 勉使翔
 17年岩手連盟地区N600K総合優勝
- **“怪物シャンテリー号”(05年日本AP賞全国1位)** 近親
- “ファイアーハリー” NL15-1850075 BC ヤン・ホーイマンズ作
 “ハリー”(WHZB長距離NエースP賞1位)×“ハリー”全姉の娘

鳩レースの本場・ベルギーが誇る最高賞

鳩舎位置に参加羽数——など、ピジョンスポーツとはハンデキャップの多い競技である。ゆえに優秀の純度は決して高いとは言えず、しかしそれでもトップを求めてしまうのが、勝負の世界に身を置く者の「性」といったものだ。本場・ベルギーではこれらのハンデを限りなく解消するため、マーク制度に注目。マークとなれば参加羽数は自動的に制限されるからだ。

授賞システムには、レースの順位をダイレクトに反映させるのではなく、ある程度の入賞圏内に入ったら1点といったポイント制度を採用。対象は春シーズンのみである。Rg、地区Nが第3マークまで、GP、桜花賞あるいはGNが第2マークまでとし、総得点が10点。マークについて

とした。エリアによる偏りを軽減させるというのが目的なわけだが、例えば入賞圏内を20%内とすれば、いかに地理的に不利なレースマンでも、入賞することは可能であろう。

実力の純度をより抽出させた「ゼネラルチャンピオン賞」は、当然のごとくベルギーにおいてナンバードを決めるタイトルとして定着。この最高賞を踏襲して設立されたのが、当協会の「全日本ゼネラルCH賞」だ。規程についてはマーク鳩が「連盟序列」の20%内に入賞して1点とし、対象は春シーズンのみである。Rg、地区Nが第3マークまで、GP、桜花賞あるいはGNが第2マークまでとし、総得点が10点。マークについて

では自己申告ではなく、持ち寄り時の登録の順番がスライドするため、「全日本ゼネラルチャンピオン賞」の申請には「持ち寄りリスト」の提出が求められている。

さてベルギーでは最高権威であるものの、当初は同タイトルの認知度は低かった。しかし近年は前述の価値にふさわしいよう「レース鳩」誌による啓蒙活動、また「総白表彰式」での顕彰もゴージャスとなったことで、一転、会員たちの中で人気を博すようになった。

そのため年々レベルが高くなり、これまで6点がボーダーで安定していたものの、「7点」となる年が増えていった。21回目となる本年度も「7点」が受賞の分かれ道——どころか的中者が12鳩舎に及び、番外が4鳩舎という、歴代最大となる大混戦を呈する。そして選ばれたゼネラルチャンピオンたちは、日本優秀鳩舎賞の受賞鳩舎や地元鳩界で最強クラスと呼び声の高いレースマンばかりであり、同賞の本質通りだ。

その頂点にして、日本最優秀鳩舎に並ぶ評価——「もう一つの日本」となるダイヤモンドマーク賞に選出されたのは、「全日本ゼネラルチャンピオン賞」歴代最多の受賞数を誇り、絶対王者の異名をもつ**及川 茂鳩舎(新日本)**。しかも2年連続にして自身5度目となるフルポイント! 絶対成績での頂点防衛である。

コロナ禍によって実現された真なる「365日、鳩」!



鳩レースの本場・ベルギーではマークシステムの本質を捉えており、「ゼネラルチャンピオン賞」が最高の栄誉とされている。

「天下無双」の如き強さを示した及川鳩舎だが、マークの選出方法は血統・配合、翔歴などで春の開賽前に20羽程度まで絞り、あとはコンディショニングで選ぶといったもの。これを鉄板としてきたものの、今春の場合は3種による「絞り」をRg、地区Nまでとし、GP以降は「若大将系」限定で前レースの成績、かつコンディショニングの良いトリをマーク、とやや手法に変化を入れていたようだ。

その一方で、Rg、地区N、桜花賞の3レースで貢献した「22MM00375」はこのルールから若干外れる。中距離2レースのマーク要因で、「配合」が良いということ抽出したものの、秋、そして短距離で全く目立っていなかった上、個体好みみではなかったため、期待度は高くなかったという。ではなぜ?

「中距離2レースは私の中で第3

フルポイントを演出したポイントゲッター総覧

⑦GP東京中連盟290羽中48位

“デカプロ若大将71号”

22MM00371 BC ♀ 及川茂鳩舎作翔

*23年春地区N600K457羽中総合26位、桜花賞1000K総合9位

- 16MM02488 BC 及川茂作
- “デカプロ”B08-6338283 BC ファンダイク作翔
ノヨン5位、7位他入賞多数 “ディカプリオ”の直仔
- “リアル若大将号”15MM03051 BC 及川作翔
16年GP800K連盟2位 “ワインシャンテリー号”の孫
- “ハリーデカプリオ47号”19MM00847 BC 及川茂作翔
19年秋菊花賞200K連盟8位
- “トミーデカプリオ”B11-6240014 BCW ファンダイク作
“ディカプリオ”×“カニバル”の娘
- 17HF22558 BC 渡辺 正作 “ハリー”の直仔×孫

⑧GP東京中連盟290羽中52位

“キング若大将号”

22MM00350 BC ♂ 及川茂鳩舎作翔

*23年春桜花賞1000K総合8位

- 23年秋200K総合優勝
- “キングハリー”NL16-1663903 BC ホーイマンズ作
- “ビューティーハリー”NL12-1784621 BC ホーイマンズ作
- “ハリー”の直仔 直仔/“ニューハリー”
NL15-1850215 BC ホーイマンズ作
- “ハリー”×“ハリー”の孫
- “シスターリアル若大将号”18MM01141 B 及川茂作翔
19年春Rg400K総合2位、桜花賞1000K総合7位
- “リアルシャンテリー号”14MM00017 S 及川作翔
15年KBDB会長賞東京地区4位
- “ワイン若大将号”14MM00024 BC 及川作翔
15年GP連盟8位、桜花賞1000K総合8位、長距離AP賞連盟2位
“ワインシャンテリー号”の娘

⑩東京中連盟桜花賞154羽中総合5位

“ミックス若大将号”

22MM00358 BCW ♀ 及川茂鳩舎作翔

*23年春GP800K2,000羽中総合304位

- 21MM01879 B 及川茂作 若大将系247重近親
- 15MM03180 B 及川作
“ブラチナ若大将号”の直仔
全姉/“ベスト若大将号”(桜花賞1000K総合4位)
- “オリエンタル若大将号”15MM01545 B 及川作翔
16年桜花賞1000K総合優勝
- 20MM01175 BC 及川茂作 若大将系141重近親
- 15MM03159 PB 及川作
“オールマイティー若大将号”(ゴールドエクセレントP)の直仔
- “ミス・マッハ若大将号”12MM00924 BCW 及川作翔
13年日本AP賞全国3位、KBDB会長賞東京地区1位
Rg400K総合9位、地区N600K総合3位、
GP連盟3位、桜花賞総合3位
- “オールマイティー若大将号”×“マッハ若大将号”
全妹/16年スーパーエクセレントビジョン

③東京中連盟Rg704羽中総合6位

④東京中連盟地区N457羽中総合13位

⑨東京中連盟桜花賞154羽中総合3位

“ハリーシャンテリー75号”

22MM00375 BC ♀ 及川茂鳩舎作翔

*令和5年度日本AP賞全国2位

23年春GP800K2,000羽中

総合332位



- 18MM03280 BC 及川茂作
同腹の直仔/22年秋茨城連盟Rg400K総合優勝
- “キングハリー”NL16-1663903 BC ホーイマンズ作
“ハリー”の孫&三重近親
- 異母兄弟/“ニューハリー”(万羽レース優勝2回他)
- “ファイアーハリー”NL15-1850075 BC ホーイマンズ作
“ハリー”×“ハリー”全姉の娘
- “スーパースターシャンテリー号”
13MM00747 BC 及川茂作翔 14年春GP800K総合6位
- 08MM03048 B 及川茂作
“シャンテリースプリンター号”×“シャンテリーホープ号”
全兄弟/日本AP賞全国2位2羽(06年、10年)
- B09-6241232 BC ベルクモース作
“スプリント”(オリンピック短距離部門代表)×“スプリント”の孫

⑥東京中連盟地区N457羽中総合12位

“リアル絆若大将9号”

22MM00009 B ♂ 及川茂鳩舎作翔

*“リアルシャンテリー号”14MM00017 S 及川茂作翔

- 15年KBDB会長賞東京地区4位
- 03MM00008 B 及川作翔 04年春Rg400K総合3位
“シャンテリースシルバー号”×“スプリンター号”
- “Rスリーシャンテリー号”09MM01005 SW 及川作翔
“シャンテリーNo.1号”×“プリンセスインパニス”
娘/“シャンテリースプリント”
(17年日本AP賞全国1位 & KBDB会長賞全国優勝)
- “絆若大将号”21MM00612 B 及川茂作翔 21年秋Rg300K総合優勝
- “リベンジシャンテリー若大将号”BC 阿部作 八幡使翔
17年若手連盟地区N600K総合優勝
- “怪物シャンテリー号”(05年日本AP賞全国1位)近親
- “ワイン若大将号”14MM00024 BC 及川作翔
15年桜花賞1000K総合8位、長距離AP賞連盟2位
“ワインシャンテリー号”の娘

マークでしたが、Rgでマーク1番手、地区Nでマーク2番手に帰ってきたんですね。GPも総合で見れば20%内に入っていたし、実績的にいけるかな、と。あとコンディションも良かったので”

桜花賞では第二マークに昇格。この大抜擢に期待に応えた。どころか、桜花賞で総合3位に入賞し、堂々日本AP賞の全国2位に選出され、23年の主役に昇り詰める。

下剋上を果たしたこの1羽のように、及川鳩舎では、若大将系の源鳩、若大将号、然り、APタイプを60年以上前から種鳩にしてきたことで、系統として「確実に速く帰ってくる」という特性が固定化。計算できるレーサーが豊富であることから、マークタイプとの相性が抜群であることはいわずもがな、だ。しかも同鳩舎は生粋の愛鳩家としても有名で、1日のほとんどを鳩と共に過ごしている。この「ビジョンファースト」の習慣は60年以上続いており、コンディションの良い悪いが見極められるのは、当然といえば当然かもしれない。しかも近年はコロナ禍によって、毎シーズン後に実施していたリフレッシュ旅行をキャンセルしており、モットーとしての「365日、鳩」が真なるもの!”

“鳩のことを知るには、どれだけ鳩と一緒にいるかが重要”。

パーフェクトを2年連続実現できた勝因は、それかもしれない。

全日本ゼネラルチャンピオン賞歴代ベスト10(2003~2023年)

※所属連合会は当時 ※2011年と2020年は授賞なし

第16回 2018年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会	9点
2位	古西 正二鳩舎	東総中央連合会	8点
3位	石々木 優鳩舎	京利連合会	8点
4位	矢島圭一郎鳩舎	京浜横須賀連合会	8点
5位	李 根浩鳩舎	川崎連合会	7点
6位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会	7点
7位	渡辺 仁志鳩舎	瀬戸内連合会	7点
8位	石井 敏義鳩舎	京浜横須賀連合会	7点
9位	鈴木 信義鳩舎	東京南都連合会	6点
10位	熊谷 好修鳩舎	福井県連合会	6点

第8回 2010年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会	9点
2位	及川 三男鳩舎	新日本連合会	8点
3位	橋本 三紀男鳩舎	しらかぎ西連合会	7点
4位	村松 敏夫鳩舎	静岡中央連合会	7点
5位	伊達 順一鳩舎	青岩連合会	7点
6位	北野 雅雄鳩舎	北総連合会	6点
7位	磯島 保博鳩舎	瀬戸内連合会	6点
8位	横地 光彦鳩舎	静岡中央連合会	6点
9位	新保 信行鳩舎	南北海道連合会	6点
10位	藤田 淳一鳩舎	セントレア連合会	6点

第1回 2003年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	今井 雅之鳩舎	姫路連合会	9点
2位	鶴岡 英明鳩舎	茨城県西連合会	9点
3位	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	8点
4位	古西 正美鳩舎	茨城県西連合会	8点
5位	尾形 雅好鳩舎	宇都宮東連合会	6点
6位	菅原 一典鳩舎	盛岡連合会	6点
7位	古川 順一鳩舎	川南連合会	6点
8位	丹内 和一鳩舎	三重第三連合会	6点
9位	浪羽 豊代鳩舎	上毛連合会	5点
10位	長浜 三平鳩舎	茨城東連合会	5点

第17回 2019年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9点
2位	青柳 良雄鳩舎	平塚中央連合会	9点
3位	岩田 義幸鳩舎	尾張連合会	9点
4位	小川 安都志鳩舎	東金C連合会	8点
5位	古西 正二鳩舎	北総連合会	7点
6位	鈴木 邦由鳩舎	東北総連合会	7点
7位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会	7点
8位	小黒 良作鳩舎	長岡中央連合会	6点
9位	藤井 孝彦鳩舎	福井県連合会	6点
10位	北澤 理鳩舎	上総連合会	6点

第10回 2012年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	横地 光彦鳩舎	静岡県連合会	8点
2位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会	8点
3位	橋本 三紀男鳩舎	しらかぎ西連合会	7点
4位	村瀬 正成鳩舎	東海連合会	7点
5位	渡辺 正明鳩舎	水沢連合会	7点
6位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	6点
7位	神谷 中鳩舎	尾張連合会	6点
8位	岩崎 達弘鳩舎	静岡連合会	6点
9位	荒井 孝治鳩舎	横浜西部連合会	6点
10位	鈴木 信義鳩舎	東京南部連合会	6点

第2回 2004年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	今井 雅之鳩舎	姫路連合会	10点
2位	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	8点
3位	藤田 淳一鳩舎	尾張連合会	6点
4位	柏田 隆鳩舎	ニュー盛岡連合会	6点
5位	鶴岡 英明鳩舎	成田連合会	5点
6位	小川 和男鳩舎	田連合会	5点
7位	桑原 次郎鳩舎	三重第三連合会	5点
8位	佐々木 正則鳩舎	ニュー盛岡連合会	5点
9位	菅原 正則鳩舎	岩手中央連合会	4点
10位	菊地 文昭鳩舎	水沢連合会	4点

第19回 2021年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会	8点
2位	佐谷 勝三鳩舎	豊中連合会	7点
3位	国持 和義鳩舎	静岡連合会	7点
4位	富田 欣宏鳩舎	埼玉北葛連合会	7点
5位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会	7点
6位	鈴木 育鳩舎	東金C連合会	7点
7位	飛田 輝明鳩舎	茨城北連合会	6点
8位	米田 幸由鳩舎	茨城南連合会	6点
9位	古里 治彦鳩舎	京都雅連合会	6点
10位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	6点

第11回 2013年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	8点
2位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会	8点
3位	藤井 孝彦鳩舎	福井県連合会	8点
4位	関根 英次鳩舎	埼玉北葛連合会	7点
5位	小黒 良作鳩舎	長岡中央連合会	6点
6位	早乙女 節夫鳩舎	ニュー横浜連合会	6点
7位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会	6点
8位	加藤 正祝鳩舎	東海連合会	6点
9位	矢内 富夫鳩舎	横浜西部連合会	6点
10位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会	5点

第3回 2005年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10点
2位	今井 雅之鳩舎	姫路連合会	9点
3位	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	8点
4位	磯島 保博鳩舎	瀬戸内連合会	8点
5位	加賀 邦彦鳩舎	一関連合会	7点
6位	村松 功鳩舎	埼玉北葛連合会	7点
7位	川森 旭鳩舎	三重第三連合会	7点
8位	丹羽 和一鳩舎	三重第三連合会	7点
9位	鳥海 武鳩舎	埼玉幸手連合会	7点
10位	山本 清司鳩舎	大静岡連合会	7点

第20回 2022年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10点
2位	富田 欣宏鳩舎	埼玉北葛連合会	8点
3位	横地 光彦鳩舎	静岡県連合会	8点
4位	三宅 良治鳩舎	岡山中央連合会	8点
5位	比留川 道夫鳩舎	西湘連合会	7点
6位	望月 一鳩舎	大静岡連合会	7点
7位	齋藤 勝志鳩舎	ニュー仙南連合会	7点
8位	中村 豊鳩舎	紀泉連合会	7点
9位	山口 宣之鳩舎	ニュー東京連合会	7点
10位	藤原多功磨鳩舎	社連合会	7点

第12回 2014年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9点
2位	加藤 正祝鳩舎	東海連合会	8点
3位	柳田 雅幸鳩舎	佐原連合会	7点
4位	北野 雅雄鳩舎	北総連合会	7点
5位	松井 和憲鳩舎	静岡岡田連合会	7点
6位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会	6点
7位	鈴木 信義鳩舎	東京南部連合会	6点
8位	橋本 三紀男鳩舎	しらかぎ西連合会	6点
9位	中田 幸雄鳩舎	埼玉南都連合会	6点
10位	逢坂 晴広鳩舎	上磯連合会	6点

第4回 2006年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10点
2位	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	9点
3位	秋山 剛史鳩舎	埼玉北葛連合会	7点
4位	中村 淳鳩舎	静岡東連合会	7点
5位	杉山 幸正鳩舎	静岡中央連合会	6点
6位	丹羽 和一鳩舎	三重第三連合会	6点
7位	鶴岡 英明鳩舎	成田連合会	6点
8位	加賀 邦彦鳩舎	一関連合会	6点
9位	菊地 博信鳩舎	ニュー仙南連合会	6点
10位	高山 初夫鳩舎	中京連合会	6点

第21回 2023年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10点
2位	ビグマリオンロフト	常総中央連合会	8点
3位	吉田 哲夫鳩舎	三浦半島連合会	7点
4位	本橋 博美鳩舎	多摩東部連合会	7点
5位	伊藤 和芳鳩舎	静岡東連合会	7点
6位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会	7点
7位	藤原多功磨鳩舎	社連合会	7点
8位	加賀 邦彦鳩舎	一関連合会	7点
9位	高橋 茂雄鳩舎	三浦半島連合会	7点
10位	山口 宣之鳩舎	ニュー東京連合会	7点

第13回 2015年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9点
2位	磯島 保博鳩舎	瀬戸内連合会	8点
3位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会	8点
4位	前田 均鳩舎	社連合会	7点
5位	小池 一誠鳩舎	三重第二連合会	7点
6位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会	7点
7位	青柳 良雄鳩舎	平塚中央連合会	7点
8位	森川 浩吉鳩舎	上総連合会	7点
9位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会	7点
10位	内田 忠男鳩舎	埼玉幸手連合会	7点

第5回 2007年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	8点
2位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	7点
3位	鳥海 武鳩舎	埼玉幸手連合会	7点
4位	安藤 正彦鳩舎	中日連合会	7点
5位	菊地 文昭鳩舎	水沢連合会	7点
6位	白井 行弘鳩舎	東愛知連合会	6点
7位	杉山 幸正鳩舎	静岡中央連合会	6点
8位	尾崎 允俊鳩舎	東海連合会	6点
9位	石生鳩舎	三重第五連合会	6点
10位	永谷 進一鳩舎	みかわ連合会	6点

受賞のボーダーは？

今回で21回となる全日本ゼネラルチャンピオン賞(授賞は19回)。受賞のボーダーで最も多いのは、「6点(11回)」。2番目が「7点(4回)」、3番目が「5点(3回)」、4番目が「4点(1回)」となっています。1つの目安が「6点」となるわけですが、近年は人気上昇と共にレベルが高くなっており、「7点」が基準と見たほうがいいかもしれませんね。

第14回 2016年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9点
2位	望月 一鳩舎	大静岡連合会	8点
3位	白井 行弘鳩舎	東愛知連合会	8点
4位	鈴木 信義鳩舎	東京南部連合会	7点
5位	熊谷 好修鳩舎	福井県連合会	7点
6位	澤田 正道鳩舎	社連合会	6点
7位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会	6点
8位	尾形 雅好鳩舎	宇都宮連合会	6点
9位	逢坂 晴広鳩舎	上磯連合会	5点
10位	細田 公雄鳩舎	埼玉三芳連合会	5点

第6回 2008年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9点
2位	田嶋 弘鳩舎	三重第一連合会	8点
3位	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	7点
4位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会	7点
5位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会	7点
6位	永井 勇鳩舎	新日本連合会	7点
7位	杉山 幸正鳩舎	静岡中央連合会	7点
8位	羽山 吉三鳩舎	三重第五連合会	7点
9位	磯島 保博鳩舎	瀬戸内連合会	7点
10位	望月 洋志鳩舎	大静岡連合会	6点

第15回 2017年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	8点
2位	鈴木 信義鳩舎	東京南部連合会	7点
3位	磯島 保博鳩舎	瀬戸内連合会	7点
4位	橋本 三紀男鳩舎	横浜西部連合会	7点
5位	小池 一誠鳩舎	三重第二連合会	7点
6位	黒田 哲夫鳩舎	埼玉北辰連合会	7点
7位	小田 豊鳩舎	上総連合会	6点
8位	浜田 充弘鳩舎	三重第二連合会	6点
9位	大橋 憲夫鳩舎	岐阜東連合会	6点
10位	伊東 正徳鳩舎	新日本連合会	6点

第7回 2009年			
順位	鳩舎名	所属連合会	ポイント
1位	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10点
2位	白井 行弘鳩舎	東愛知連合会	9点
3位	加藤 正祝鳩舎	東海連合会	8点
4位	橋本 三紀男鳩舎	しらかぎ西連合会	7点
5位	佐々木 一男鳩舎	岩手中央連合会	6点
6位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会	6点
7位	横地 光彦鳩舎	静岡中央連合会	6点
8位	木村 和男鳩舎	三重第三連合会	6点
9位	菅原 正則鳩舎	岩手中央連合会	6点
10位	鳥海 武鳩舎	埼玉幸手連合会	6点



全日本ゼネラルチャンピオン賞・プラチナマーク賞&ゴールドマーク賞

プラチナマーク賞

ピグマリオンロフト(常総中央)のプロフィール

- ・レース歴：20年
- ・鳩舎規模：種 鳩8坪70羽
選手鳩6坪100羽
- ・主力系統：ヤンセン系、地元の飛び筋
- ・代表翔歴：日本優秀鳩舎賞2回(うち18年度日本最優秀鳩舎賞)、ブロックCH賞、KBDB会長賞連盟1位、Rg総合優勝他
- ・23年春レースのスタート羽数：71羽
- ・選定方法
Rg・地区N・GP・桜花賞
——データ(過去のレース成績)とコンディション(舎外・筋肉)



全国
2位

初受賞で全国2位!

全国2位にあたるプラチナマーク賞に選出されたのは、8ポイント獲得した**ピグマリオンロフト(常総中央)**である。同ロフトは、18年に日本最優秀鳩舎賞を受賞歴を誇るトップレースマンであるが、全日本ゼネラルCH賞を手にしたのは、意外にも57回が初だ。規程4レースとも全てマークを的中。ポイントゲッターは7羽だ。選定方法は「データとコンディション」を共通に参考とし、Rg、地区Nは春レースの成績全般で平均して速い鳩に注目し、また舎外での飞翔時間(*1時間飛んでいるかどうか)を確認。そして持ち寄り当日に最終チェックを行い、肉付きが良いのを選出したとのことだ。GP

初受賞 ピグマリオンロフト(平成千葉連盟・常総中央連合会)

獲得ポイント **8pt**

合計入賞率：0.53030

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	20LC13264	BC	♀	3,312羽	164位	0.04952
	19LC07518	BC	♀	3,312羽	237位	0.07156
	22LC01296	B	♂	3,312羽	23位	0.00694
地区N	22LC01292	B	♀	2,136羽	97位	0.04541
	21LC00534	B	♀	2,136羽	14位	0.00655
	20LC13264	BC	♀	2,136羽	270位	0.12640
GP	21LC00555	B	♀	1,125羽	48位	0.04267
桜花賞	22LC05232	BC	♀	480羽	87位	0.18125

と桜花賞はこの3つに個人訓練での成績(*上位のトリ)も加味している。それゆえか、真献鳩の血統は本筋(お年玉号)などではなく、異血鳩が多い。年度によってはダイヤモンドマーク賞もありえる成績とあって、開眼した感さえ漂うピグマリオンロフトであるが、代表の糸川隆男氏は今回の受賞を「たまたま」と評価。マークというゲームを存分に楽しめたことが何よりの収穫だったようだ。結果、日本2位でゼネラルデビューを果たしたピグマリオンロフト。同賞は真の実力タイトルである一方で、レース鳩とどれほど近い距離かも試される賞でもある。ピグマリオンの名の通り、糸川氏自身、愛鳩家としても一流であるゆえ、常連となるかせび注目したい。

ゴールドマーク賞

吉田哲夫鳩舎(三浦半島)のプロフィール

- ・レース歴：40年
- ・鳩舎規模：種 鳩4.5坪50羽
選手鳩4.5坪80羽
- ・主力系統：未回答
- ・代表翔歴：ブロックCH賞、東日本種内GN総合5位他総合優勝多数
- ・23年春レースのスタート羽数：未回答
- ・選定方法
Rg —— データ(過去のレース成績・一族の成績)とコンディション(舎外・動作)
地区N —— データ(過去のレース成績・一族の成績)とコンディション(舎外・筋肉・目・動作)
GP・桜花賞 —— 未回答



全国
3位

己の鳩を知り、初受賞で三傑入り!

全国3位となる「ゴールドマーク賞」は、7点を獲得した12鳩舎でその座が争われるという未曾有の大混戦となった。入賞率勝負となる中、「ベストマーク賞」となる4位との差は0.4%。超接戦を制したのは、**吉田哲夫鳩舎(三浦半島)**であった。初受賞となる同鳩舎は、規程4レース全てでマークを的中。「データとコンディション」の両方を頼って選定している。前者のデータは1レースの成績を見るのではなく、「春全般」を参考とし、自鳩舎において10%内に安定して帰ってきているトリを抽出。その一方で、「一族の実績(距離を問わず安定した系統であること)」も気にかけたようだ。

初受賞 吉田哲夫鳩舎(神奈川つばさ連盟・三浦半島連合会)

獲得ポイント **7pt**

合計入賞率：0.38352

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	22ET02671	BC	♂	586羽	15位	0.02560
	22ET01996	B	♂	586羽	42位	0.07167
地区N	21ET02956	BC	♂	391羽	28位	0.07161
	22ET02094	BC	♂	391羽	35位	0.08951
GP	22ET03491	BCWP	♂	222羽	8位	0.03604
	22ET02007	BC	♀	222羽	13位	0.05856
桜花賞	22ET02007	BC	♀	131羽	4位	0.03053

これに対しコンディションは、「持ち寄り3日前」から注目。「舎外の飛び(スピードが速い)」「目が輝いていること」「筋肉がやわらかいこと」「動作が落ち着いていること」という計4点を選定条件としている。結果、6羽が20%以内に入賞。うち最も貢献したのは、GPと桜花賞を好入賞率でポイントゲットした「22ET02007」であった。同タイトルは「鳩を見る目を養う」ものだと吉田鳩舎は考えており、また的中させるには「観察」が重要だとアンケートに回答している。われ人に勝つ道を知らずわれに勝つ道を知る。己を知るといことがマークの基礎であり、また「肝」といことなのかもしれない。

チャンピオン賞・ベストマーク賞

初受賞 本橋博美鳩舎 (東京多摩連盟・多摩東部連合会)

獲得ポイント **7pt**

合計入賞率: **0.38847**

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	21MK06004	BC	♀	671羽	85位	0.12668
	21MK05945	B	♀	671羽	43位	0.06408
地区N	21MK05960	B	♀	407羽	26位	0.06388
	21MK05945	B	♀	407羽	15位	0.03686
GP	22MK06840	BC	♂	257羽	9位	0.03502
桜花賞	21MK05945	B	♀	113羽	4位	0.03540
	21MK05993	B	♂	113羽	3位	0.02655



全国
4位

初受賞 伊藤和芳鳩舎 (静岡連盟・静岡県連合会)

獲得ポイント **7pt**

合計入賞率: **0.39274**

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	22PA02359	B	♀	565羽	15位	0.02655
	22PA02379	BCW	♂	565羽	23位	0.04071
	22PA02337	B	♂	565羽	43位	0.07611
地区N	22PA02359	B	♀	353羽	30位	0.08499
GP	22PA02348	BC	♀	165羽	10位	0.06061
桜花賞	22PA02348	BC	♀	106羽	5位	0.04717
	22PA02352	S	♀	106羽	6位	0.05660



全国
5位

3回目 新井 繁鳩舎 (埼玉連盟・埼玉北辰連合会)

獲得ポイント **7pt**

合計入賞率: **0.43008**

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	21KA16000	B	♀	6,365羽	506位	0.07950
	21KA03931	BC	♀	6,365羽	538位	0.08452
地区N	22KA04574	BC	♀	4,766羽	280位	0.05875
	21KA16000	B	♀	4,766羽	322位	0.06756
	21KA03931	BC	♀	4,766羽	543位	0.11393
桜花賞	21KA01862	BC	♀	891羽	11位	0.01235
	21KA16000	B	♀	891羽	12位	0.01347



全国
6位

2回目 藤原多功磨鳩舎 (兵庫県連盟・社連合会)

獲得ポイント **7pt**

合計入賞率: **0.44172**

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	22XB04399	BC	♀	1,284羽	141位	0.10981
地区N	22XB04399	BC	♀	684羽	7位	0.01023
	22XB04391	BC	♀	684羽	12位	0.01754
GP	22XB04353	BCW	♀	684羽	24位	0.03509
	22XB04347	BC	♀	144羽	12位	0.08333
桜花賞	22XB04353	BCW	♀	144羽	24位	0.16667
	22XB04391	BC	♀	105羽	2位	0.01905



全国
7位

3回目 加賀邦彦鳩舎 (宮城北部連盟・一関連合会)

獲得ポイント **7pt**

合計入賞率: **0.57659**

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	22OA03418	B	♂	207羽	37位	0.17874
	21OA01405	B	♂	207羽	11位	0.05314
	21OA02479	B	♂	207羽	5位	0.02415
地区N	21OA02479	B	♂	116羽	14位	0.12069
	21OA01405	B	♂	116羽	4位	0.03448
	22OA03418	B	♂	116羽	3位	0.02586
	GP	21OA01405	B	♂	43羽	6位



全国
8位

第21回(令和5年度)全日本ゼネラル

全国
9位



初受賞 高橋茂雄鳩舎(神奈川つばさ連盟・三浦半島連合会)

獲得ポイント 7pt

合計入賞率: 0.57912

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	22ET01839	B	♀	586羽	1位	0.00171
	22ET01852	B	♂	586羽	27位	0.04608
	22ET01805	BC	♀	586羽	40位	0.06826
地区N	21DA02504	B	♀	391羽	1位	0.00256
	22ET01852	B	♂	391羽	78位	0.19949
GP	22ET01840	B	♂	222羽	41位	0.18468
	22ET01840	B	♂	131羽	10位	0.07634

全国
10位



2回目 山口宣之鳩舎(東京中連盟・ニュー東京連合会)

獲得ポイント 7pt

合計入賞率: 0.58548

レース	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	20MM00130	BC	♀	704羽	57位	0.08097
	21MM00054	DC	♂	704羽	33位	0.04688
地区N	21MM01599	BC	♂	457羽	86位	0.18818
	20MM00130	BC	♀	457羽	8位	0.01751
GP	20MM00130	BC	♀	290羽	58位	0.20000
	20MM00119	BC	♀	154羽	7位	0.04545
桜花賞	20MM00130	BC	♀	154羽	1位	0.00649

全日本ゼネラルチャンピオン賞・データ

全日本ゼネラルチャンピオン賞受賞回数(3回以上)

回数	受賞者	所属
16回	↑ 及川 茂鳩舎 NEW	東京中・新日本連合会
6回	大高 繁鳩舎	つくばね・北つくば連合会
	吉村 和道鳩舎	北関東栃木・宇都宮中央連合会
	黒田 哲夫鳩舎	千葉東・上総連合会
5回	吉田 三男鳩舎	愛知静岡・東愛知連合会
	磯島 保博鳩舎	瀬戸内・瀬戸内連合会
	鈴木 信義鳩舎	東京東・東京南部連合会
4回	横地 光彦鳩舎	静岡・静岡県連合会
	橋本三紀男鳩舎	兵庫県・しらさぎ西連合会
3回	↑ 加賀 邦彦鳩舎 NEW	宮城北部・一関連合会
	鳥海 武鳩舎	埼玉・埼玉幸手連合会
	↑ 新井 繁鳩舎 NEW	埼玉・埼玉北辰連合会
	鶴岡 英明鳩舎	千葉東・成田連合会
	丹羽 和一鳩舎	三重・三重第三連合会
	杉山 幸正鳩舎	未所属・静岡・静岡中央連合会
	白井 行弘鳩舎	愛知静岡・東愛知連合会
	加藤 正祝鳩舎	東海・東海連合会

※所属は2023年時点

ダイヤモンドマーク賞歴代受賞鳩舎

年	受賞者	所属	ポイント&入賞率
2023年 NEW	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10 0.68364
2022年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10 0.44014
2021年	吉村和道鳩舎	宇都宮中央連合会	8 0.56056
2020年	—コロナ禍による春レース中止で授賞なし—		
2019年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9 0.42927
2018年	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会	9 0.54017
2017年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	8 0.24776
2016年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9 0.28629
2015年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9 0.31482
2014年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9 0.52200
2013年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	8 0.25992
2012年	横地光彦鳩舎	静岡県連合会	8 0.59994
2011年	—授賞なし—		
2010年	吉田三男鳩舎	東愛知連合会	9 0.93155
2009年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10 0.40588
2008年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	9 0.40910
2007年	大高 繁鳩舎	茨城県西連合会	8 0.33733
2006年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10 0.29797
2005年	及川 茂鳩舎	新日本連合会	10 0.20747
2004年	今井雅之鳩舎	姫路連合会	10 0.14929
2003年	今井雅之鳩舎	姫路連合会	9 0.11162

※所属連合会は当時

令和5年度 受賞外の6・7pt鳩舎

申請者	所属	pt&入賞率
李 根浩鳩舎	神奈川みなと・川崎連合会	7 0.62462
大橋 憲夫鳩舎	濃尾・岐阜県連合会	7 0.60317
米田幸由司鳩舎	ニュー近畿・なんば連合会	7 0.78864
杉田 政雄鳩舎	北陸南・福井県連合会	7 0.63038
吉村 和道鳩舎	北関東栃木・宇都宮中央連合会	6 0.64419
富田 欣宏鳩舎	埼玉・埼玉北葛連合会	6 0.48084
鈴木 隆鳩舎	埼玉・埼玉北葛連合会	6 0.73378
川崎 真也鳩舎	しょうなん・平塚中央連合会	6 0.51684
塩見 善弘鳩舎	ニュー近畿・京阪連合会	6 0.44445
岩本 勝男鳩舎	ニュー近畿・関西連合会	6 0.48773

※会員名簿順 所属は2023年時点